

ダイバーシティ推進育児防災セミナー2024

アンケート調査結果報告書

- 1)調査目的 本調査は、『ダイバーシティ推進育児防災セミナー2024』参加者の属性、満足度、ニーズを把握し、今後の事業計画等の参考とすることを目的とします。
- 2)調査対象 ダイバーシティ推進育児防災セミナー2024 参加者：37名
(オンライン配信 ※AWA サポートセンターより配信 実施日：2025年1月8日)
- 3)調査方法 AWA サポートセンターホームページ Web アンケートによる調査を行った。
- 4)調査期間 2025年1月8日～1月22日

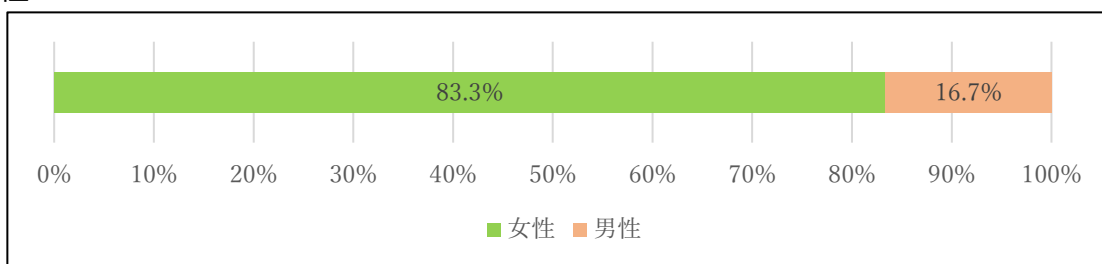
■ アンケート集計結果

回答数 対象者 37 名、回答者 18 名
回答率 48.6%

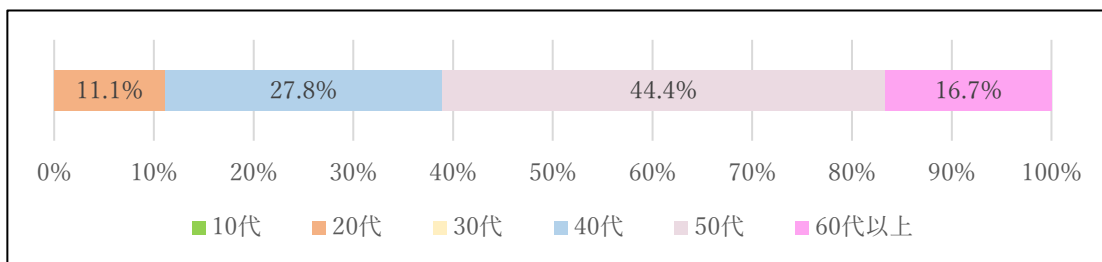
■ アンケート調査結果

○ 回答者の属性

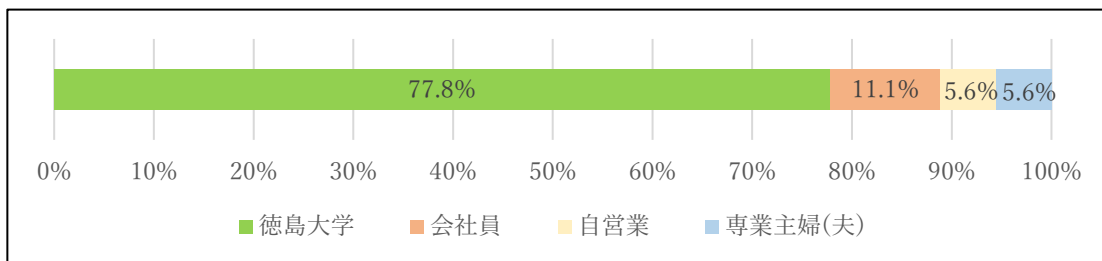
問 1. 性別



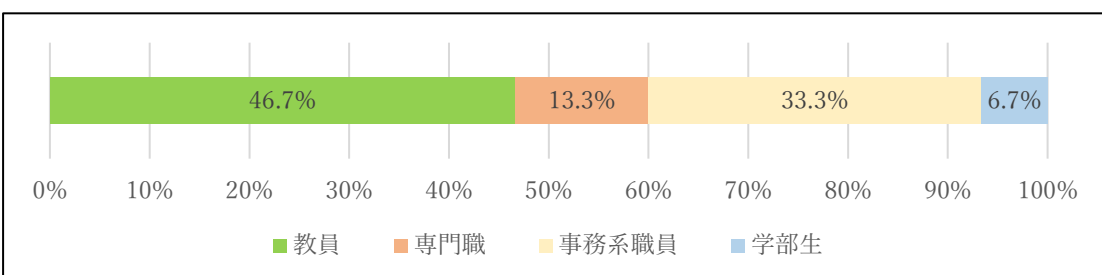
問 2. 年齢



問 3. 所属



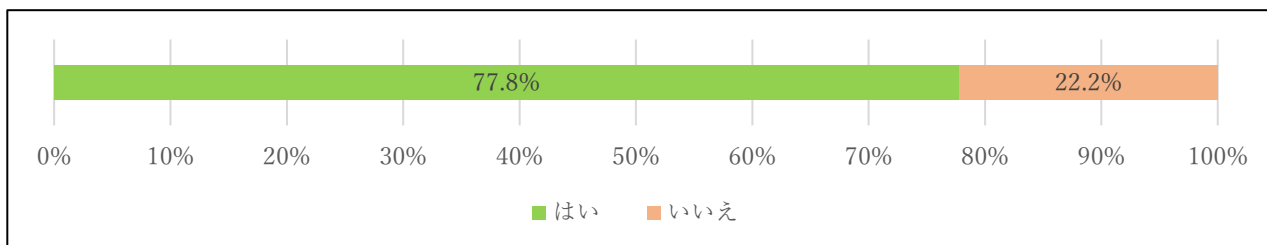
問 4. 職種



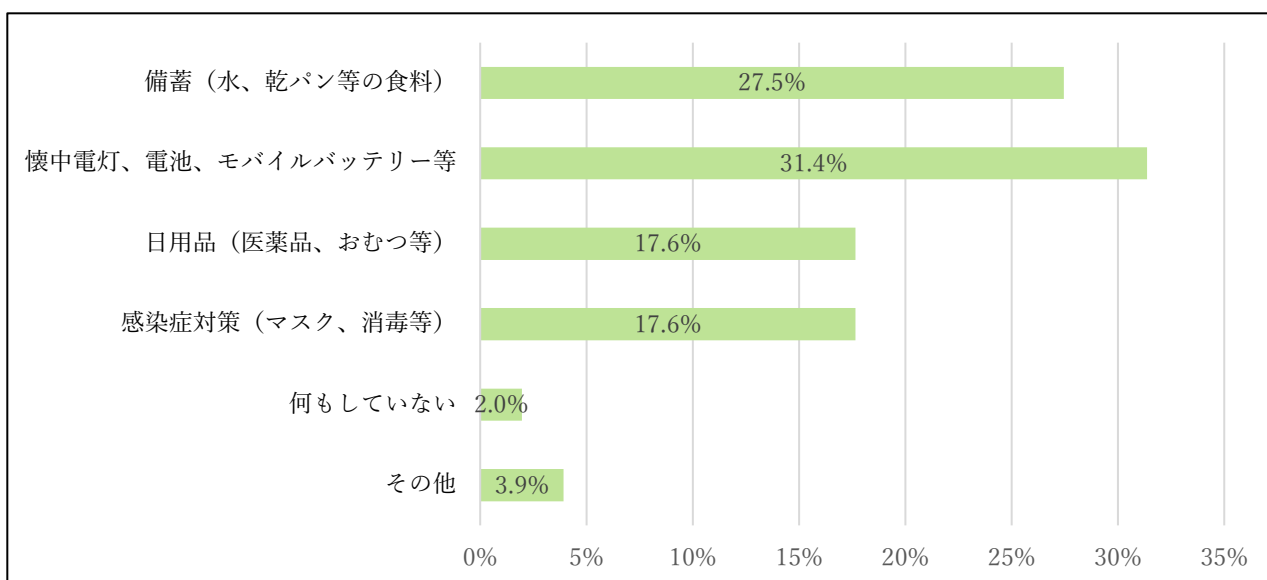
回答者の性別は、女性が 83.3%、男性は 16.7%、年齢は 60 代が 16.7%、50 代が 44.4%、40 代が 27.8%、20 代が 11.1%であった。

所属は、徳島大学職員が 77.8%、会社員が 11.1%、自営業が 5.6%、専業主婦（夫）が 5.6%となった。職種としては、教員が 46.7%、専門系職員が 33.3%、専門職が 13.3%、学部生が 6.7%であった。

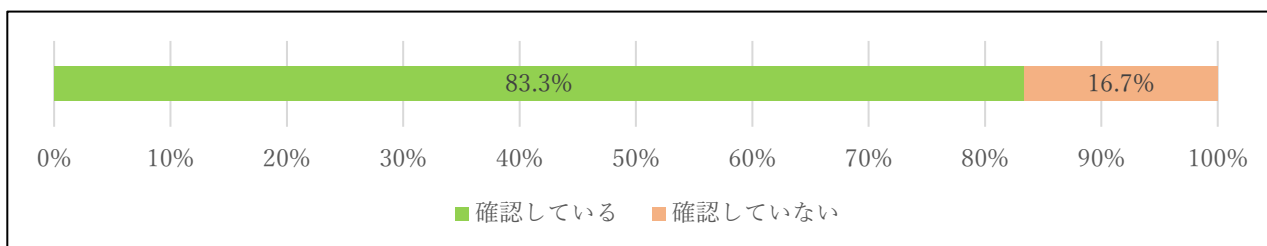
問 5. 防災の備えをしていますか。



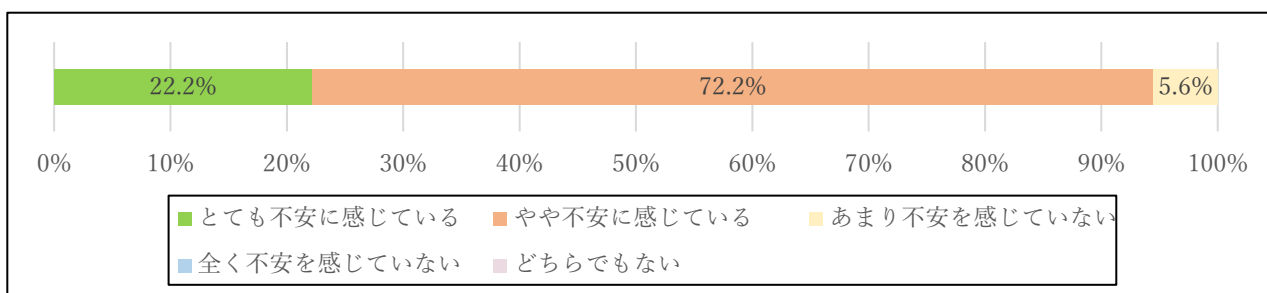
問 5①. どのような備えをしていますか。



問 5②. ハザードマップなどで、周辺の災害リスクを確認していますか。



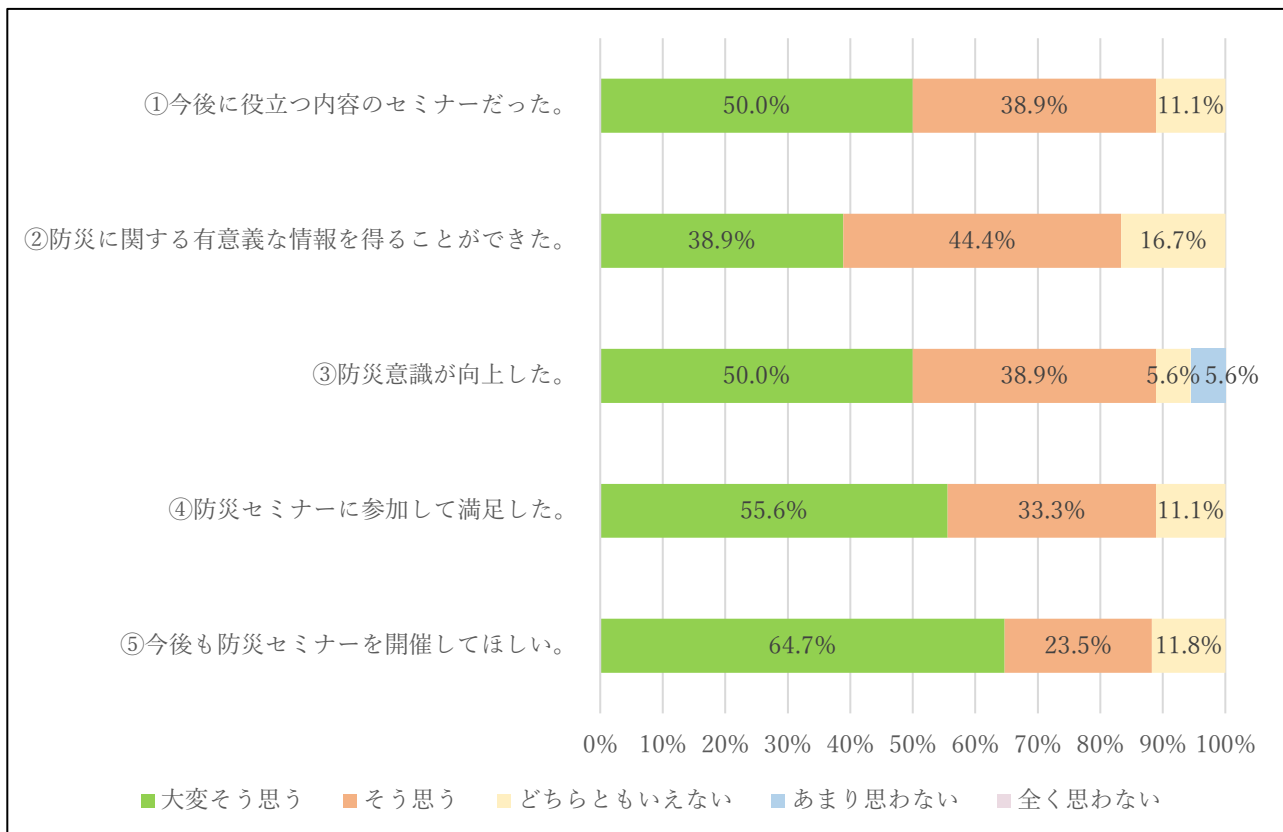
問 5③. 自然災害に対して不安を感じていますか。



問 5 ①『防災の備えをしていますか』には、「はい」が 77.8%と 8 割近くの方が備えていると回答した。具体的に何を備えているかは、「懐中電灯、電池、モバイルバッテリー等」が 31.4%と最も多く、次いで「備蓄（水、乾パン等の食料）」が 27.5%、「日用品」と「感染症対策」がともに 17.6%となった。「何もしていない」が 2.0%であった。

問 5 ②『ハザードマップなどで、周辺の災害リスクを確認していますか』に対して「確認している」は 83.3%と、多くの人が既に災害リスクを認識していることが分かった。

問 6. 以下の質問事項について、教えてください。



問 6『今後に役立つ内容のセミナーだった』や『防災意識が向上した』が「大変そう思う」「そう思う」と答えた人が 88.9%と、9 割に近い方が今回のセミナーが有意義なものであったとの評価が得られた。

『今後も防災セミナーを開催してほしい』についても 88.2%が「大変そう思う」「そう思う」と答えており、「防災」に関して高い関心があり、「知識を得られる機会を継続的に起こって欲しい」との要望もみられた。